

苫小牧PTAだより

No.132

今号の内容

学校・生徒の話題

部活動状況

今年度の苫小牧PTA予算

新教職員の紹介

学校アンケート結果

ようこそ苫小牧へ！



所感

PTA会長・校長から

PTA会長
就任挨拶

PTA会長 山田 昇

まずは、日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただいております保護者の皆様には心より感謝を申し上げます。

この度、PTA会長を務めさせていただく事になりました山田昇です。創立103年という伝統のある本校のPTA会長という大変名誉な大役をお引き受ける事になり、その責任の重さを感じるとともに、皆様と一緒に生徒の成長を支えていけることを大変光栄に思っております。

子供たちは家庭、学校、地域の支えの中で成長して

いきます。私達保護者はそれぞれ仕事や家庭の事情を抱えながらも、子供の未来を願う気持ちはみな同じです。PTA活動を通じて保護者同士の繋がりを深め、安心して子供達を送り出せる環境づくりに努めてまいります。

生徒の皆さんにおかれましては、新入生、在校生、ともに苫小牧工業高等学校で将来の夢や希望に向かって技術や知識を学び、自身を磨いてください。学校生活はあつという間です。就職希望の生徒は職業体験や課外実習を通じて興味を持って頂き、なおかつ就職に必要な資格をたくさん取って下さい。進学希望の生徒は、勉学に励むとともに部活動での活動にも大いに取り組んで、可能性信じて前へ進んで下さい。思春期ですから、思うようにいかず不安や悩みを抱える事もあるでしょう。そんな自分を支えてくれるのは良き

友人であり仲間です。相手を大事にする事が出来れば、逆に自分を助けてくれる大きな存在となります。そんな姿を先輩や後輩、先生達は見えています。決して立派な人間になれるとは言いません。少しずつで良いので成長していきましょう。

先生方におかれましては、生徒一人ひとりに寄り添いながら、熱意のあるご指導をいただいております事に深く敬意を表します。社会が大きく変化の中で、教育現場では多くのご苦労がある事と存じます。PTAとしても学校との連携を大切にし、先生方がよりよい教育活動を行えるよう協力してまいります。

また、PTA役員ならびに活動に尽力いただいている皆様にも、心から感謝申し上げます。PTA活動は決して一人で出来るものではなく、ありません。子供達の為に時間を割き、力を合わせてくださる皆様の存在が大きな支えです。これからも無理のない範囲で知恵を出し合い、楽しみながら活動を進めていければと思います。

す。

最後に、子供達の学校生活は限られた時間です。その貴重な日々がかけがえないものとなるよう、保護者・学校・地域が一つになつて協力していく事が大切です。生徒の輝かしい未来と成長のために、皆様と力を合わせて取り組んで参りますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

AIに
負けない力を

校長 小山 彰博

保護者の皆様方には、日頃から、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。生徒たちは明日から夏休

みを迎えます。学校生活に比べて制約の少ない環境の中で、自分自身で生活をコントロールすることは、生徒たちにとって大きな成長が期待できる貴重な期間でもあります。二期始業式に生徒たちが大きく成長した姿を見せてくれることを楽しみにしております。

さて、昨今ニュースでは「ChatGPT」をはじめとするAI（人工知能）関連の話題が連日のように報道されています。学校現場でもAI活用への機会は増えており、文部科学省や北海道教育委員会から示されたガイドライン等に沿った活用をしておりますが、その進化のスピードは凄まじく、この大きな変化について行くことの難しさを感じています。

十年以上前、海外の大学が「雇用の未来」という論文を発表し、日本でも「なくなる仕事、なくならない仕事」が話題になりましたが、今まさに「AIに代替される仕事は何か」が現実の課題となっています。

AIは高度な計算やデータ処理を得意としますが、人間が普段行っている五感の経験からくる現場での

「カン（直感）」や「コツ（要領）」、「さじ加減」といったものは、AIには簡単に真似できないと言われています。これらの感覚は人間にとっても簡単に身に付くものではなく、日々の地道な反復練習の積み重ねで身体に染み込んでいくものです。

こうした背景から、これからの時代は「鍛錬を経て確かな技術を持つ者が社会の中心を担う」とも言われています。

特に、超高齢化を迎え、労働人口の減少がさらに深刻化する日本において、テクノロジー（工業技術）を扱い、社会インフラを維持することができる技術者の価値は益々高まっていくと予想されます。

このことから本校での学びは単なる知識や技術の習得にとどまらず、地道な学びや練習が自分自身の価値を高め、将来の社会を支えるための「生きる力」となっていくます。

生徒たちには、その自覚を持って、有意義な夏休み、そして今後の学校生活を送ってもらいたいと思っております。

主幹から

「つなぐ力」が未来を創る



主幹教諭 黒木 允晴

保護者の皆様、日頃から本校の教育活動を温かく支えていただき、本当にありがとうございます。

最近ではニュースを見ても、世界情勢の緊迫化や物価の上昇、予測できない気候の変動など、どこか不安になるような暗い話題が多いように感じられます。変化の激しいこれからの社会に向けて、「この子たちは大丈夫だろうか」と心配されている保護者の方も少なくないのではないでしょうか。

しかし、そんな先の見えにくい時代だからこそ、本校の「ものづくり教育」が大きな光になると確信しています。今の日本社会では、暮らしのインフラや産業を最前線で支える専門的な技術を持った人材が、これまでに以上に強く求められてい

ます。これは、これから社会に羽ばたく生徒たちにとって、自分たちの可能性がこれまで以上に必要とされているという、とても明るい希望でもあります。

最近ではAIの進化がよく話題になりますが、どんなに技術が進んでも、目の前の課題に気づき、考え、自分の手と知恵を使って工夫を凝らしながら解決していく力は、人間にしかできない大切な役割です。学校の授業や実習のなかで、真剣な表情で課題に向き合い、仲間と声を掛け合いながら一歩ずつステップアップしていく生徒たちの姿を見てみると、頼もしさと同時に、これからの未来を明るく照らし出してくれるエネルギーを感じます。

これからを生き抜くために必要なのは、学校で磨いた技術や知識を大切にしながら、周りの人たちと力を合わせていく「つなぐ力」です。学校と御家庭がこれからも身近な応援団として手を取り合い、子どもたちの小さな挑戦や、時には失

敗も温かく見守りながら、頼もしい成長を一緒に支えていければ幸いです。今後

教務部から

「将来を見据えた、本校での学び」



教務部長 齊藤 圭祐

本校では、工業分野に関する専門的な知識・技術の習得はもちろんのこと、社会人として必要な主体性や協調性、課題解決能力の育成にも力を入れております。教室での授業や朝学習に加え、実習や課題研究などの体験的な学習とおし、生徒一人ひとりが「考え、判断し、行動する力」を身に付けられるよう指導を進めています。

また、資格取得や各種検定への挑戦は、生徒の学習意欲向上や進路実現に大きくつながります。本校では、授業や放課後講習などを活用しながら、生徒の積極的な挑戦を支援しております。ぜひご家庭でも、お子様の

ともどうぞよろしくお願いいたします。

努力を励まし、温かく見守っていただければ幸いです。

近年、社会や産業構造の変化は非常に速くなっています。そのため、知識や技術だけでなく、自ら学び続ける姿勢がこれまでに以上に重要となっています。学校としても、基礎学力の定着と専門性の向上を両立させながら、生徒が将来の進路選択に自信を持って臨めるよう、学校全体の教育課程の充実と各学科や学年で、さまざまな形で支援しております。

基礎学力の定着と学習習慣の確立は、大きな課題であります。苦手意識というもの、簡単に払拭することとはできません。苦手の元凶はどこにあるのか、そこを各個人が理解するところから始まります。そして、その元凶を見つけ、対策を講じ自らの知識としてそれを獲得し、忘れないよう定着させていかなければなりません。苦手の克服というのは、コツコツ積み重ねな

生徒指導部から

挨拶がつなぐ苦工の伝統



生徒指導部長 田中 俊正

「おはようございます！」「おはよう！」

登校時、生徒玄関での様子です。元気に挨拶をしてくれるお子様達から、いつも元気をもらっています。幸せな気持ちで1日をスタートさせてもらっていることに、毎日感謝しています。

先日、NHK放送コンテスト全道大会に、他校の引率教員として参加されていた知り合いの先生から「苦工の生徒達は、昨日も今朝も、帽子を脱いでしっかり挨拶してくれました。」

張っていくことができるよう、支えていきたいと考えております。

今後、学校と家庭が連携しながら、生徒を成長させられますよう、引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

「苦工は素晴らしい学校だね。」と連絡がありました。たかが挨拶、されど挨拶。挨拶一つで人を幸せな気持ちにさせることができる。元気を与え、豊かな気持ちにさせてくれる。そう感じる出来事でした。

苦工生は挨拶ができるのが当たり前ですが、他校に行くと「そうではない」ということに気付かれます。挨拶ができることは苦工の「伝統」です。先輩達が繋いできた伝統を、お子様達にも受け継いでいただき、挨拶だけではなく、社会で必要とされる力を育成できるよう全職員で協力していきたいと思っております。今後とも、本校の教育活動にご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

部活動状況

令和7年度下期・令和8年度上期

硬式野球部

【第65回春季北海道高等学校野球大会室蘭支部予選】
1回戦 苫工2―7苫小牧中央



ソフトテニス部

【令和8年度苫小牧春季ソフトテニス大会】
(4月25日)

男子
2位 大泉晴翔(機3)・伊林拓音(機3)
3位 吹田将晴(機3)・北澤悠希(機3)
5位 福田康成(電2)・那須煌起(機2)
5位 成田慧那(環2)・香河遥翔(機2)
【第76回全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選会室蘭支部予選大会】
女子団体戦 初戦敗退
予選トーナメント
2回戦 苫工3―0静内
決勝リーグ
苫工2―1大谷室蘭
苫工2―1登別明日
苫工2―1苫小牧東
団体戦出場13校中1位
男子個人戦
吹田将晴(機3)・北澤悠希(機3)

陸上競技部



【第79回北海道高等学校陸上競技選手権大会室蘭支部予選大会】
(5月19・22日)

男子
500m 佐藤大(電3) 25分12秒99 優勝
1000m 山本(土2) 11秒13 5位
4×400m 加藤(情3)・山本(土2)・佐藤大(電3)
↓佐藤幸(環3) 3分36秒62 第5位

男子
5位 福田康成(電2)・那須煌起(機2)
3位 大泉晴翔(機3)・伊林拓音(機3)
3位 福田康成(電2)・那須煌起(機2)
5位 大泉晴翔(機3)・那須煌起(機2)
女子
5位 本下ななみ(環2)・杉本梨花(建1)
【第79回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選会】
個人戦
吹田将晴(機3)・北澤悠希(機3) 4回戦進出
出場で104人中ベスト16
福田康成(電2)・那須煌起(機2) 2回戦進出
大泉晴翔(機3)・伊林拓音(機2) 2回戦敗退
団体戦
2回戦 苫工3―0札幌創成
3回戦 苫工2―1旭川明成
準決勝 苫工0―2北海道科学大

バドミントン部



【第80回 国民スポーツ大会
バドミントン競技苫小牧地区予選会】
(4月18日)

男子ダブルス
6組出場
男子シングルス
13名出場
【第78回 北海道高等学校バドミントン選手権大会
室蘭支部予選】(5月26日・28日)
男子団体
1回戦 対 室蘭東翔 0―3 敗退
男子ダブルス
3組出場
男子シングルス
情3門脇 ベスト16
女子シングルス
1名出場

※以上 全道大会出場権獲得 9名
200m 山本(土2) 23秒73 8位
400m 齊藤(電2) 57秒78 予選敗退
鈴木(建1) 78秒2 予選敗退
佐藤大(電3) 4分46秒07 11位
向山(情1) 18分54秒62 14位
走高跳 磯谷(土3) 11分47秒15 7位
上野(建3) 1m60 8位
円盤投 梅澤(土1) 17m25 10位
4×100m 佐藤大(環3)・山本(土2)・佐藤連(土3)
↓加藤(情3) 44秒79 6位
【第79回北海道高等学校陸上競技選手権大会予選大会】
(6月16・19日)
男子
500m 佐藤大(電3) 24分34秒71 6位
1000m 山本(土2) 11秒19 予選敗退
4×400m 加藤(情3)・山本(土2)・佐藤大(電3)
↓佐藤連(土3) 3分38秒71 予選敗退

サッカー部



【第60回苫小牧地区会長杯争奪サッカー大会兼2026年度苫小牧地区高等学校サッカー春季大会】
(4月25・26日・29日)

1回戦 道栄
準決勝 苫工 0―5 駒沢
1回戦 苫工 1―0 道栄
2回戦 苫工 2―0 道栄
準決勝 苫工 0―4 大谷室蘭 第3位
【令和8年度第79回北海道高等学校サッカー選手権大会
室蘭支部予選大会】(5月19・21日)
1回戦 苫工 1―0 苫小牧東
2回戦 苫工 2―0 道栄
準決勝 苫工 0―4 大谷室蘭 第3位

柔道部

【高田宮杯JFAU 18サッカ―2026北海道ブロックリーグ道南1部リーグ】

第1節	苫小牧	1-2	駒大苫小牧
第2節	苫小牧	1-1	苫小牧中央
第3節	苫小牧	1-1	北海道栄
第4節	苫小牧	0-2	大谷室蘭3rd
第5節	苫小牧	2-2	室蘭FC
第6節	苫小牧	2-3	函館大谷
第8節	苫小牧	1-2	駒大苫小牧
第10節	苫小牧	0-0	北海道栄
第11節	苫小牧	3-0	大谷室蘭3rd

【高体連室蘭支部春季柔道大会】
 優勝
 男子3人制団体戦
 男子個人

男子個人

60kg級
 森威迦 (情1) 準優勝
 73kg級
 尾形俊輔 (機3) 第3位

【第76回北海道高体連室蘭支部柔道大会】
 (5月15日)

男子団体戦

男子個人

60kg級
 森威迦 (情1) 第5位
 高橋大和 (機1) 初戦敗退
 73kg級
 尾形俊輔 (機3) 第3位

【第76回北海道高等学校柔道大会】
 (6月17、19日)

男子個人

60kg級
 森威迦 (情1) 初戦敗退
 73kg級
 尾形俊輔 (機3) 初戦敗退



バスケットボール部



【2026年度苫小牧地区高等学校バスケットボール春季大会】
 1回戦 苫小牧 95-41 苫小牧
 2回戦 苫小牧 107-40 白老東
 準決勝 苫小牧 25-103 駒澤
 3位決 苫小牧 49-74 中央
 【第3位】
 【令和8年度北海道高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会室蘭支部予選会】
 1回戦 苫小牧 91-53 浦河
 準々決勝 苫小牧 67-78 海星
 【ベスト8】

卓球部

【令和7年度北海道高等学校選抜卓球大会】
 (12月19、22日)

男子団体戦
 1回戦 苫小牧 3-1 旭川北
 2回戦 苫小牧 0-3 函館大谷
 敗退

【第81回国民スポーツ大会苫小牧予選会】
 (4月29日)

小林颯 (2機) ベスト16 全道大会出場権獲得
 佐々木 (3機) 花 (2電) 森岡 (2電)
 中西 (2情) 小林優 (1電) 瀧川 (1電)
 2回戦敗退

【令和8年度 春季高校卓球大会】
 (5月4、5日)

男子団体

苫小牧 3-0 静内

順位決定戦 苫小牧 3-1 苫小牧南

第3位



バレーボール部

【2026年度苫小牧日高地区高等学校春季バレーボール選手権大会】
 苫小牧 1-2 苫小牧
 苫小牧 0-2 静内
 苫小牧 1-2 高専
 【結果4位】
 【令和8年度北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会室蘭支部予選会】
 1回戦 苫小牧 2-0 室東翔
 決勝リーグ進出戦 苫小牧 0-2 伊達開来

【第66回全国高等学校エス選手権大会北海道予選会室蘭支部予選会】
 男子シングルス
 太刀川巧飛 (1建) 1回戦敗退
 【第80回国民スポーツ大会テニスコア競技室蘭地区予選】
 男子シングルス
 太刀川巧飛 (1建) 1回戦敗退

テニス部



アイスホッケー部

【第35回北海道高等学校選抜アイスホッケー大会】
◇リーグ戦
対 清水高校 0-5
対 釧路江南高校 7-6

順位戦

対 北海道栄 4-3

【第5位】
【第78回北海道高等学校スケート競技アイスホッケー選手権大会】
1 回戦 苫工 10-0 釧路工業
2 回戦 苫工 2-8 駒大苫小牧

【第75回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会】
1 回戦 苫工 1-2 苫東 敗退

ハンドボール部

【令和7年度高橋辰夫杯第65回北海道ハンドボール選手権大会兼第65回北海道高等学校ハンドボール新人戦兼第49回全国高等学校ハンドボール選抜大会北海道予選会】
(1月23日)

苫工 19-35 札幌南
【2回戦敗退】
【令和8年度(2026年度)室蘭支部春季ハンドボール競技大会】
(4月18日)

苫工 25-43 苫小牧高専
苫工 23-43 室蘭栄
【準優勝】

【令和8年度第77回北海道高等学校ハンドボール選手権大会兼全日本高等学校ハンドボール選手権大会北海道予選会室蘭支部大会】
(5月21・22日)

苫工 23-20 苫小牧高専
苫工 36-29 静内
苫工 39-29 室蘭栄

【優勝】

【令和8年度第77回北海道高等学校ハンドボール選手権大会兼高松宮杯第77回全日本高等学校ハンドボール選手権大会北海道予選会】
(6月17日)

苫工 26-40 札幌啓成
【1回戦敗退】

機械工作研究部

【ジャパンマイコンラリー2026全国大会】
(令和8年1月10・11日)

日本工学院北海道専門学校体育館

Advanced class 予選12位

松浦隆斗(電3) 決勝トーナメント1回戦敗退

Basic Class 予選36位

鈴木未来翔(機3)

basic Class 予選44位

伊藤澄海(土3)

Camera Class 予選記録なし

高野瑛心(情2) コースアウト記録なし

地区対抗団体戦

basic Class 予選記録なし

重吉陸登(土3) コースアウト記録なし

コンピュータ部

【第26回高校生ものづくりコンテスト】
全国大会北海道ブロック大会

(電子回路組立部門)

村井 佑

吹奏楽部

【第14回春の吹奏楽祭】

(苫小牧市民文化ホール ART CUBES 6月20日)

【第60回高文連音楽発表大会】

(苫小牧市文化ホール ART CUBES 6月24日)

奨励賞

放送局

【北海道高等学校文化連盟第50回全道高等学校放送発表大会兼第73回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会 苫小牧地区大会】
(5月15日)

◇朗読部門 出場 日野百花(情3)

◇アナウンス部門 出場 木村綾吾(電3)

◇短編小説部門 出場 小林陽来(電3)

◇脚本部門 出場 水口日葵(土3)

◇漫画部門 出場 遠藤琉生(環2)

◇創作ラジオドラマ部門 3位 「AI」

◇創作テレビドラマ部門 2位 「声をあげるまで」

◇テレビドキュメント 3位 「こうか!」

【北海道高等学校文化連盟第50回全道高等学校放送発表大会兼第73回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会】
(6月17・19日)

◇創作ラジオドラマ部門 「AI」出品

◇創作テレビドラマ部門 「声をあげるまで」出品

■令和8年度PTA役員

役 職	氏 名	学級等
会 長	山 田 昇	環境化学3 2 1
副 会 長	倉 宗 竜 也	情報技術 3
	上 野 千 春	電子機械 2
	宮 下 郁 美	電 気 2
	深 川 えりか	環境化学 1
	小 山 彰 博	校 長
会計監査	矢 野 春 美	電子機械 3
	猪 村 力	環境化学 2
常任委員	工 藤 友 恵	電子機械 1
	木 本 知 子	土 木 3
	古 山 美 紀	電 気 3
	伊 林 裕 司	電子機械 3
	石 橋 郁 絵	建 築 2
	佐 藤 麻 衣	電子機械 2
	大久保 綾 香	電 気 2

役 職	氏 名	学級等
常任委員	遠 藤 由 佳	環境化学 2
	高 木 麻 衣	情報技術 2
	後 藤 真梨佳	建 築 1
	長 谷 つぐみ	建 築 1
	尾 形 真 澄	電子機械 1
	松 田 由 美	環境化学 1
	澤 田 なつ美	情報技術 1
事務局長	三 原 現	教 頭
事 務 局	黒 木 允 晴	主 幹 教 諭
	土 橋 拓 真	教 員
	齋 藤 佳 子	教 員
	小野崎 優	教 員
会 計	工 藤 みさき	教 員
	市 川 聡	事 務 長
	浅 井 りりか	事 務 職 員

■令和8年度 文化体育後援会役員

役 職	氏 名	備 考
会 長	山 田 昇	(P T A 会 長)
副 会 長	渡 辺 健 治	(同窓会会長)
	小 山 彰 博	(校 長)
理 事	倉 宗 竜 也	(P T A 副 会 長)
	上 野 千 春	(P T A 副 会 長)
	宮 下 郁 美	(P T A 副 会 長)
	深 川 えりか	(P T A 副 会 長)
会 計	市 川 聡	(事 務 長)
	藤 澤 昌 幸	(専門主任主事)
会計監査	矢 野 春 美	(P T A 会 計 監 査)
	猪 村 力	(P T A 会 計 監 査)
事務局長	三 原 現	(教 頭)
事 務 局	黒 木 允 晴	(主 幹 教 諭)
	土 橋 拓 真	(教 員)
	齋 藤 佳 子	(教 員)
	小野崎 優	(教 員)
	工 藤 みさき	(教 員)

(※表内すべて敬称略)

2026
年度

P
T
A
役
員
及
び
予
算

■令和8年度 PTA一般会計予算書

収 入 の 部

北海道苫小牧工業高等学校PTA

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増・減 (△)	備 考
会 費	5,630,480	5,497,840	△ 132,640	生徒 1 人当たり 1,340円×6期=8,040円 646人 職員 1 人当たり 4,000円 76人
入 会 金	669,000	672,000	3,000	3,000円×224人
繰 越 金	3,969,394	1,675,964	△ 2,293,430	
雑 収 入	109	100	△ 9	預金利息
合 計	10,268,983	7,845,904	△ 2,423,079	

支 出 の 部

科 目		前年度予算額	本年度予算額	増・減 (△)	備 考
運 営 費	会 議 費	20,000	20,000	0	P T A 打合せ会議費
	事 務 費	500,000	500,000	0	事務用品費
	通 信 運 搬 費	200,000	95,000	△105,000	通信費
	研 修 負 担 金 1	450,000	355,000	△95,000	高 P 連及び各種教育研究団体会費・負担金
	諸 集 会 費	150,000	45,000	△105,000	P T A 総会及び学年別懇談会会議費
	会員研修活動費	500,000	50,000	△450,000	P T A 研修会補助、学校祭企画
	広 報 活 動 費	600,000	300,000	△300,000	P T A だより、学校案内リーフレット
	特 別 活 動 費	350,000	350,000	0	高P連損害賠償加入掛金、退会役員感謝状等
	校外指導協力費	100,000	10,000	△90,000	生徒指導関係
	交 際 費	100,000	10,000	△90,000	懇談会経費
	慶 弔 費	100,000	40,000	△60,000	慶弔関係
	雑 費 1	11,083	12,904	1,821	
	小 計	3,081,083	1,787,904	△1,293,179	
事 業 費	一 般 旅 費	1,485,000	1,291,000	△194,000	出張旅費
	学校行事協力費	500,000	318,000	△182,000	卒業式、各種学校行事経費
	研 修 負 担 金 2	90,000	45,000	△45,000	各種教育研究団体研究会参加料
	教育振興実習費	2,155,000	1,724,000	△431,000	各教科、各科消耗品、 I C T 教育推進
	文化教育推進費	570,000	456,000	△114,000	図書館運営経費
	進 路 指 導 費	700,000	560,000	△140,000	進路開拓旅費、進路指導経費
	雑 費 2	20,000	20,000	0	金種指定手数料
		小 計	5,520,000	4,414,000	△1,106,000
予 備 費	予 備 費 1	667,900	644,000	△23,900	
	予 備 費 2	1,000,000	1,000,000	0	卒業生寄附分
	小 計	1,667,900	1,644,000	△23,900	
合 計		10,268,983	7,845,904	△2,423,079	

情報技術科

田中 潤一



- ①札幌市
- ②北海道札幌工業高等学校
- ③オートバイ
- ④若い時は雨でも乗っていましたが、最近は晴れの日限定でツーリングを楽しんでいます。
- ⑤創立100年の歴史と伝統の工業高校であり、また、北海道を代表する工業都市苫小牧での勤務ということなので、気を引き締めて、ものづくり教育に務めていきます。

地歴公民科

佐瀬 雅彦



- ①札幌市
- ②北海道伊達開来高等学校
- ③楽器演奏
- ④素人そのもの
- ⑤少しでも苫工に貢献できるように努力します。よろしくお願いします。

保健体育科

岩垣 翔平



- ①小樽市
- ②札幌大谷→栗山高校
→上ノ国高校→北広島西高校
→静内高校
- ③キャンプ等のアウトドア
- ④休みがあれば家族でキャンプ、車中泊
- ⑤早く苫工に慣れ、楽しめるくらい余裕を作りたいです！

情報技術科

原田 知明



- ①十勝
- ②北海道札幌国際情報高等学校
- ③車を運転すること（ゲームで）。
- ④グランツーリスモというゲームで車を運転することを楽しんでいます。毎日30分位ですが。
- ⑤よろしくお願いします。

土木科

富田 邦毅



- ①北海道
- ②北海道函館工業高等学校
- ③登山、温泉巡り
- ④登山歴10年
- ⑤素直な生徒が多い印象です。よろしくお願いします。

工業科（電気）

三原 現



- ①札幌市
- ②札幌工業高等学校
- ③のんびりお風呂やサウナに入り、何も考えないこと
- ④週2回程度
- ⑤生徒たちが未来の技術者として、また社会を支える一員として成長できるよう、日々の学習や生活をサポートしてまいります。保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

数学科

浅野 剛史



- ①北海道釧路市
- ②平取高校
- ③ジョギング
- ④ハーフマラソンまでです。フルマラソン完走が目標です。
- ⑤生徒の皆さんとともに成長していきたいと思っています。一緒に数学や部活を頑張りましょう。

新 教 職 員

紹介

回 答 項 目

- ①出身地
- ②前任校または職歴
- ③趣味または特技
- ④その熱中度と腕前
- ⑤苫工に赴任して一言

国語科

齋藤 佳子



- ①余市町
- ②北海道室蘭栄高等学校
(定時制)
- ③カレー屋巡り
- ④最近はサボり気味です。
- ⑤一日がとても早いです。活発な生徒たちと、充実した毎日を過ごせるようにがんばっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

電気科

野中 理沙



- ①苫小牧市
- ②(株) ケイシイシイ
→雨竜高等養護学校
→旭川高等支援学校
- ③釣り、観葉植物
- ④今年こそメスの鮭を釣りたいです🐟 新居のベランダで水やりをするのが楽しいです🌱
- ⑤母校である苫工に赴任でき、嬉しい気持ちと共に背筋の伸びる思いです。数ヶ月経ちましたが、周りの方々のおかげで何とかやっていけそうだと思います。これからも私も学んだ「質実剛健」の心を生徒の皆さんにもお伝えしながら、一緒に成長していきたいです！

建築科

佐藤 祐士



- ①小樽市
- ②札幌工業高等学校
- ③趣味：スキー・釣り
特技：木工
- ④実習で使う大量の大工道具直しに追われてますが、最初は専用道具が無く困ったところもありましたが、創意工夫でやれるようになり楽しくなってきました。
- ⑤特技のおかげで、すでに肩と腰がやられてきてますが、木工が好きですという生徒が増えるようコツコツ活動しようと思います。よろしくお願いします。

事務部

藤澤 昌幸



- ①北海道茅部郡森町
- ②平成8年～14年 札幌白陵高校公務補
平成14年～平成28年 室蘭養護学校介護員
平成28年～令和4年 室蘭養護学校事務員
令和4年～令和5年 伊達開来高校事務員
令和5年～令和8年 岩内高校事務員
令和8年～ 苫小牧工業高校事務員
- ③ドライブ
- ④近距離でも楽しめる
- ⑤前任校と違い、人数の多さに驚いています。元気な生徒たちとの関わりが楽しみです。よろしくお願いします。



令和7年度 生徒による学校評価結果一覧

	評 価 項 目	A そう思う	B 普 通	C そう思 わない	D 判断で きない
1	本校に入学して良かったと思いますか。	47.7%	40.9%	7.0%	4.3%
2	学校生活は楽しいと思いますか。	58.5%	34.7%	5.7%	0.8%
3	目標を持って学校生活を送っていると思いますか。	45.3%	41.2%	11.4%	2.2%
4	学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に行っていると思いますか。	37.4%	52.8%	5.4%	4.3%
5	授業は分かりやすいと思いますか。	30.4%	60.4%	6.0%	3.3%
6	授業中はしっかりと聞き、考えようとしていると思いますか。	56.4%	39.6%	2.2%	1.9%
7	先生は、授業中の生徒の態度について指導ができていると思いますか。	44.4%	43.4%	9.5%	2.7%
8	先生は、生徒が理解しているかどうかについて、気を配っていると思いますか。	39.8%	46.9%	10.0%	3.3%
9	先生は、生徒が意欲的に取り組むための授業づくりをしていると思いますか。	43.6%	49.1%	5.7%	1.6%
10	先生は、生徒を公平に評価していると思いますか。	49.6%	41.7%	6.0%	2.7%
11	あなたの学力は向上したと思いますか。	37.9%	50.4%	8.1%	3.5%
12	あなたは、計画的な学習をしていると思いますか。	22.8%	41.5%	33.1%	2.7%
13	生徒や先生のあいさつは良くできていると思いますか。	67.8%	27.4%	3.8%	1.1%
14	先生は、生徒や保護者からの相談に積極的に応じていると思いますか。	45.3%	42.8%	4.3%	7.6%
15	どの先生も同じ方針で生徒指導をしていると思いますか。	36.9%	40.7%	15.4%	7.0%
16	生徒会活動や委員会活動は、充実していると思いますか。	37.7%	45.5%	7.3%	9.5%
17	部活動は、充実した活動になっていると思いますか。	44.7%	30.1%	5.4%	19.8%
18	学校は、人の生き方について考えたり、豊かな心を育てようとしていると思いますか。	41.5%	47.7%	7.3%	3.5%
19	あなたは、進路目標の実現に向けて、有効な情報や知識を得ることができたと思いますか。	54.2%	40.9%	2.7%	2.2%
20	いじめ防止、いじめへの対応は、学校としてきちんと行われていると思いますか。	43.1%	43.4%	7.0%	6.5%
21	一人一台端末を活用できていると思いますか。	58.8%	33.9%	4.9%	2.4%

生徒

学校アンケート結果